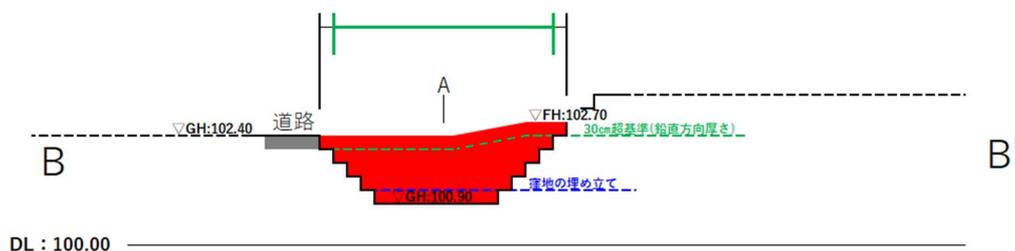
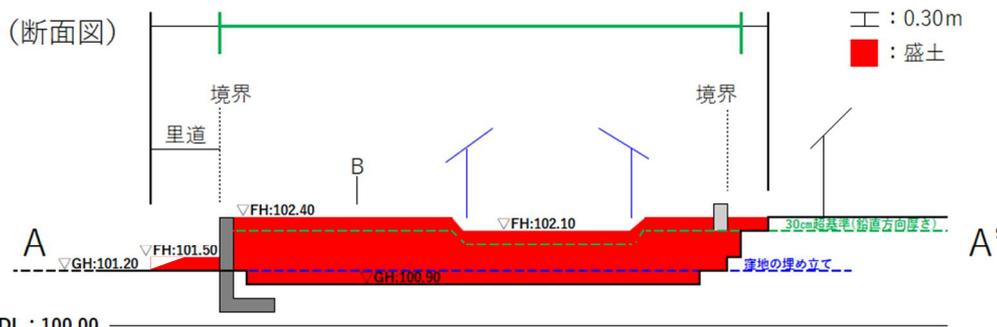
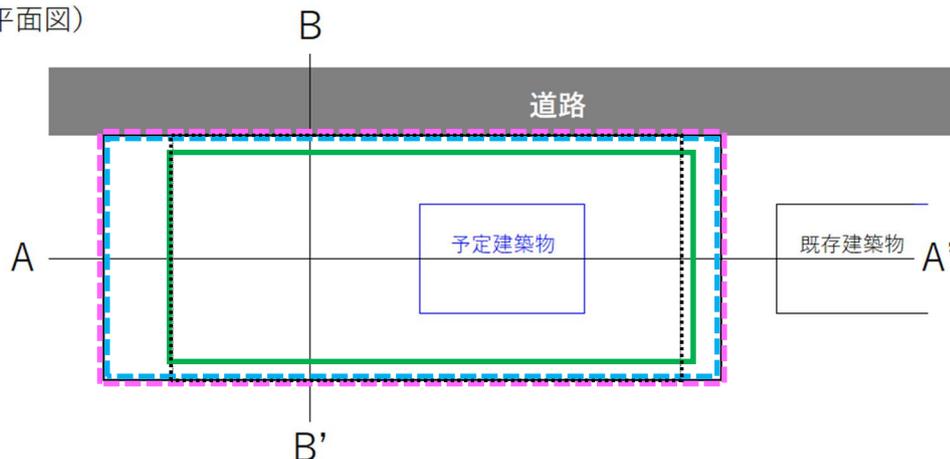


## ■ 「土地の形質の変更(事前協議)」にかかる工事規模等の解説と記載例

参考：建築物の建築の用に供する目的で行う宅地造成  
(平面図)



項目	範囲・値	解説
・土地の面積 (土地の所在地及び地番)		協議願4：工事をする範囲(盛土切土を行わない土地含む) ※建築確認申請における敷地面積(範囲)と異なる場合があります。
・盛土又は切土をする土地の面積		協議願5左：一体的に盛土切土を行う範囲(関連区域含む) ※工事施行同意・許可申請の手数料算定・公表の対象
・盛土又は切土をする土地の面積 (30 cmを超える面積)		協議願5右：上記の範囲の内、標高差(盛土等の鉛直方向の厚さ)が30 cmを超える範囲【許可要件⑤(①～④非該当)の判断基準】
・盛土又は切土の高さ	1.50m	協議願3：造成後の最大高低差=102.70m-101.20m 【許可要件④の判断基準】(鉛直方向最大厚さや造成前(窪地、地山等)の最大高低差ではありません。)
・生ずる崖の高さ	0.90m	擁壁展開図中の最大見え高=102.40m-101.50m 【許可要件①～③の判断基準】
・窪地の埋め立て	—	四方の土地で最も低い土地の高さまで嵩上げする場合、平坦な面を基準として、工事完了後の盛土との高さや面積が規制対象規模を超えない場合、許可等は不要と判断します。

注1：道路、河川(河川区域)等の公共施設用地における一体造成箇所は、上記の土地の範囲に含める必要はありません。

注2：資材置場の用に供する目的で行う「土地の形質の変更(特定盛土等：建築なし)」については、当該資材置場で、規制対象規模に該当する「一時的な土石の堆積」を行う場合、別途、許可が必要になりますのでご注意ください。

(事前協議関係)

## 記載例

## 宅地造成または特定盛土等に関する工事計画事前協議願

令和〇年〇月〇日

(宛先)  
滋賀県知事 ○○ ○○出願者(工事主)  
住所 大津市〇〇△丁目〇番地  
氏名または名称 株式会社コウジヌシ  
代表取締役 ●● ●●  
電 話 077-XXX-XXXX

次の計画について事前協議を行いたく願出ます。

計 画 の 概 要	1 工事の目的	共同住宅(1棟4戸)の建築のための宅地造成				
	2 土地の所在地および地番	〇〇市〇〇〇〇番の一部 外〇筆(別紙のとおり)並びに〇〇市法定外道路(里道)				
	3 盛土または切土の高さ(最大値)					1.50 m
	4 土地の面積					1,623.49㎡
	5 盛土又は切土をする土地の面積	1,623.49㎡		(施行前後の地盤標高差が30cmを超える面積) 1,327.85㎡		
	6 盛土又は切土の土量	盛土 1,511.31m <sup>3</sup>		切土 0.00m <sup>3</sup>		
	7 区域の概要等	7-1(盛土規制法)		7-2		7-3
		規制区域	宅地造成等工事規制区域 特定盛土等規制区域	関係法令 砂防 地すべり等防止法 河川法 道路法 森林法 自然公園法 農地法 法定外公共物(里道・水路) 文化財保護法 風致地区 災害危険区域 急傾斜地崩壊危険区域 土砂災害特別警戒区域 その他( )	登記簿謄本の地目	宅地 田 畑 山林 雑種地 その他
		許可要件 【別表参照】	①・②・③・④・⑤			現況の地目
		※該当する事項を○で囲むか、該当する事項のみ明示してください	谷地形・溪流等で地下水位が高くなる箇所における盛土等 【中間検査】		非該当・該当	
工事期間の目安 【定期報告】	3か月以内 3か月以上					
8 工事着手および完了予定年月日	令和〇年〇月〇日 から 令和〇年〇月〇日 まで					
9 連絡担当者(代理人等)	住所 〇〇市〇〇△丁目〇番地 氏名または名称 ギョウセイ株式会社 ■■ ■■ TEL XXXX-XX-XXXX MAIL tetsuduki@tantou.co.jp ※電子(メール)による補正等対応用					
10 添付図書等	イ) 計画説明書 ロ) 公図の写し ハ) 登記事項証明書 ニ) 現況写真 ホ) 位置図 ヘ) 地形図(1/2,500) ト) 土地の平面図(造成計画平面図) チ) 土地利用平面図 リ) 土地の断面図 ス) 雨水排水計画平面図 ル) その他 必要な図書等					

注1 5欄の「施行前後の地盤標高差が30cmを超える面積」は、許可要件⑤において盛土または切土をする土地の面積が規制対象規模となる場合のみ、記入すること。

## ■「盛土又は切土の高さ」について(参考例)

